様式３(2020.08改)

作成日　令和　4年　1月　20日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393100223
事業所名	まちのオアシスグループホーム横山

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、自治会発行の「横山だより」などで情報を得ている。コロナ禍において止まっていた町内会の行事「ふるさと祭り」が開催され、入居者と一緒に参加し楽しむことができた。最近では毎日の散歩で野菜を頂いたり、駄菓子屋に買い物に行くなど地域の方と挨拶を交わしながら少しづつ交流を始めている。今後も新型コロナや地域状況を確認しながら、地域での買い物や飲食店での食事、ボランティアの受け入れなどが今以上にできることを心待ちにしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議の年間計画を作成し年6回開催している。新型コロナウイルスの影響で今年も引き続き書面での開催となっている。運営状況やヒヤリハット、事故報告などはデータ 化を図り分りやすく報告している。入居者家族、自治会長、民生委員、市職員、包括支援センター職員に予定議事と議事録を配布し意見を聴取している。今後は、オンライン形式で開催していくことを検討している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	行政担当窓口には、運営推進会議の議事録を持参したリ、介護保険更新手続きや申請の代行業務、サービスの取り組みなどを伝えている。必要に応じ、市の職員とFAXやメールを利用して連絡を取り合い協力関係を築いている。市主催の福祉まつりは中止となったが、いつでも出展できるよう準備している。職員は新型コロナの感染状況を確認しながらズーム研修等に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者は日々の関わりの中で思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノートに記録し、会議で検討して情報を共有し運営に反映させている。新型コロナの影響もあり、家族からは電話やメール、リモート面会時、衣類の補充などの折に意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立てている。毎月のお便りや入居者の誕生日には日ごろの様子に写真とコメントを添えて送付し、家族に安心を届けている。意見箱も設置している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

令和2年3月開所ではあるが、町内会に加入し、コミュニティセンターや広報などで情報を得ている。運営推進会議は年間計画を作成し、年6回実施する予定としてたが、今年度も新型コロナウイルスの影響で書面での開催となっている。入居者家族、自治会長、民生委員、市職員、包括支援センター職員に予定議事と議事録を配布している。今後、感染予防対策を強化しながら状況を見て開催していく予定にしている。また、ZOOMによるオンライン形式の会議導入も検討している。地域行事や外出自粛が続く中、地域清掃の参加や日々の散歩を通して地域に馴染み地域の方と挨拶を交わしながら交流を図るようにしている。また、広い駐車場で日向ぼっこをしたり、飲み物を用意してお茶会をしたり、菜園を拡げたりして外気に触れる機会を大切にした支援をしている。新型コロナの影響で外出にも制限があるが、少人数ずつ車で市内の公園などに出掛けている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○									